



「魅力ある学校」の不易と流行～成長が実感できる「授業づくり」～

校長 風間 浩也

本来ならば梅雨空の下に、つややかに葉を濡らしているはずの学校のアジサイも、連日の酷暑に日干しになって驚いていると思います。一方で、夏の花である街路樹のサルスベリは、夏本番さながらの日差しを浴びて、鮮やかな花色を誇りながら咲き始めています。芦花中の生徒達も定期考査が終わって、熱中症に気をつけながら元気一杯に屋上プールで体育の授業を行っているところで、校長室にいても水しぶきと笛の音が聞こえ、夏を感じています。

現在、本校では区教育課題研究指定校として「魅力ある学校」をテーマに研究を進めています。どうすれば学校が魅力あるものになるのか、様々な仮説を立てながら研究を進めているところです。その一つとして、「生徒にとって、授業の質が高まると学校の魅力も高まる」と考え、先日、「授業づくり」について教員が学ぶための研修を校内で実施しました。講師は、横浜国立大学名誉教授である高木展郎先生に依頼し、講義をしていただきました。高木先生は、現行の学習指導要領を策定していく上で非常に重要な役割を担っていた中央教育審議会の委員を務められていたので、誰よりも現行の学習指導要領がねらいとするところを分かりやすく解説いただける方です。

現行の学習指導要領は、新しい時代に求められている資質・能力を子ども達に身に付けられるように、いかにして教育課程や授業を作っていくかがポイントになっています。今後は、芦花中学校全体にそれらが浸透していくように研究を続けていくところです。

高木先生の講義を受けて、昔読んだ教育実践研究家として有名な「大村はま」さんの本の中身がふと気になり、本棚を漁ってみたところ、非常に腑に落ちる文章に再会したので紹介します。

教室の魅力というのは、できがいいとか悪いとか、そういう世界を超えたというか、それとは比べられない別のところに生れます。学校でなくても、人と人との間でも、だれがどう偉いからということではなくて、わけは言えないまま、ただ惹かれることがあります。あれと同じものだと思います。教室にそういう魅力があったら、本当に、あのことも、このことも、解決するのではないかと思います。

その魅力というのは、簡単に言いますと、どの子にも確かな成長感があることではないかと思います。自分自身が何らかの成長の実感がないときに、魅力を感じるということは、まず、ないのではないのでしょうか。どんな低いところからの出発であろうとも、とにかく、自分自身が、そこで何か育っているという実感があれば、なんとなく離れられない気持ちが出てくるでしょうが、そういうものがない限り、非常にいい授業といわれるような授業であっても、私は、やはり魅力というものにはなっていないのではないかと思います。 **「教えるということ」 大村はま** ※下線は、校長による

また、同じ文中に大村さんは、「魅力ある授業」を「ひとりひとりが自分の成長を実感しながら、内からの励ましに力づけられながら、それぞれの学習という生活を営んでいる」状態とも言っています。大村さんは戦前から教壇に立たれ、この文章は半世紀近く前のものですが、この部分こそが現行の学習指導要領で言わんとしている、「**学びに向かう力・人間性**」であり、それを見取るための評価の観点の一つである「**主体的に学習に取り組む態度**」そのものです。まさに教育における「不易（＝かわらないもの）」であると気づかせられる文章でした。

これから長い夏休みが始まります。夏休みが終わり、9月の目前になって、子どもたちが「学校に行きたい」と思うような学校でなくてはならないと考えています。そのために、子どもたちが、「安心して通える学校」であり、「自分自身が成長できると感じられる学校」を引き続き目指していきます。長い休みの期間は、子どもたちが家庭や地域で過ごす時間が多くなります。家庭や地域でも、子どもたちが「成長実感」を味わうことができれば、子ども達にとってより一層、「魅力ある家庭」、「魅力ある地域」になっていくのではないのでしょうか。また、今年度は、芦花中では夏期休業中においても一人一台タブレット端末を活用しながら、長期休業中の子ども達の様子を見取る取組を進めていきます。「教育における不易と流行」のバランスをとりながら、「魅力ある学校」としていきたいと思っておりますので、引き続きご家庭、地域でのご協力をお願いいたします。



生徒の活動の様子

【水泳指導、始まる】全学年、Ⅰ組

6月17日（火）より、水泳指導が始まっています。梅雨はどこへ？例年よりも早く、夏の到来を感じさせる日が続きます。プールの水の中で気持ちよさそうに泳ぐ姿が涼しげです。

本校は、水難事故を防ぐため、体育科の先生だけでなく、インクルーシブ支援員や学生ボランティアなど、常に複数のスタッフで監視を行っています。前日はよく寝ること、しっかり朝食を食べること、体調の悪い時は決して無理をしないこと。安全第一で、気持ちよく水泳を学びましょう。



【連合球技大会】Ⅰ組

7月4日（木）駒沢オリンピック公園室内球技場において、特別支援級の連合球技大会が行われました。この日に向けて、Ⅰ組は体育の時間や昼休みを利用して練習に励んできました。大会当日はこれまでの練習の成果と普段から大切にしているチームワークを発揮し、大健闘。練習の成果が発揮され、1試合は引き分けたものの、他の全ての試合で勝利し



することができました。Ⅰ組の団結力もさらに強まりました。たくさんの保護者の方々のご声援いただき、ありがとうございました。

夏休み中の工事のお知らせ



すでにご案内のとおりですが、芦花小学校の児童数の増加に伴い、体育館棟Ⅰ階に芦花中学校専用の給食室を作るための工事が実施されます。その他、下記の工事が実施されるため、以下の期間中、使用が制限されます。安全第一で工事を進めていただきます。御理解、御協力の程、よろしくお願いいたします。今年度中は現状通り、芦花小給食室で、R8からは、自校で給食が作れるようになる予定です。お弁当等の対応はありません。

【工事箇所】

- ①体育館棟ⅠFに給食室を新設、体育館棟2Fに和室を新設【R8 3月末完成予定】
- ②体育館、格技室、テニスコートの照明をLEDに改修【R7 8月末まで】
- ③体育館屋根、遮熱対策工事【R7 8月末まで】
- ④体育館棟地下 トイレ下水工事【R7 8月末まで】

※工事関係車両の出入りにつき、校庭に間仕切りの柵や鉄板が敷かれます。登下校で南門を利用している生徒は、9月からは小学校の南門を利用する形になります。ご注意ください。

学校休業日について



8月13日（水）～8月17日（日）は区内全小・中学校の学校休業日となります。学校に職員は誰もおらず、立ち入ることはできません。この期間中の緊急連絡先は「教育総務課調整係（区役所東棟6階）電話：5432-2652（直通）」です。

9月の主な行事予定



1日（月）	始業式	16日（火）	生徒会朝礼、学校公開期間(始)
2日（火）	給食始 あいさつキャンペーン始	20日（土）	土曜授業日、道徳地区公開講座
3日（水）	専門委員会、中央委員会		新入生保護者説明会、公開終
5日（金）	あいさつキャンペーン終	22日（月）	振替休業日
8日（月）	全校朝礼	24日（水）	Ⅰ組 河口湖移動教室
9日（火）	職場体験（2年）	～26日（金）	
～11日（木）		29日（月）	生徒会選挙
		30日（火）	定期考査（5科）